

ASHIYA シンフォニック吹奏楽団お祝いの演奏



もりた みきと
代表 守田 樹人さん 誓いの言葉



どんな困難にも立ち向かい、前向きな姿勢を
忘れずに自分自身を成長させていきたいです

二十歳おめでとう



1月12日、二十歳を祝う「芦屋町二十歳のつどい」が町
民会館で行われました。今年度二十歳になったのは、平成
16年4月2日から17年4月1日までに生まれた皆さんで、
町内外から101人が出席しました。



Q. 抱負や夢

第一部の記念式典で波多野町長は「ふるさと・芦屋町のことをいいつも忘れずに、皆さんの豊かな発想力や行動力を発揮していただきたい」と式辞を述べました。

第二部では恩師との交流会が行われました。二十歳の皆さんは、お世話になった先生たちを見るとあふれんばかりの笑顔になり、懐かしそうに昔の思い出を語ったり、近況報告をして激励の言葉をもらったりしていました。



芦屋町がロケ地の映画「夏の夜空と秋の夕日と冬の朝と春の風」で、撮影当時芦屋中学校2年生でエキストラとして出演した皆さんが、二十歳を迎えました。

映画の主題歌を歌ったアーティストのみゆなさんは、ビデオメッセージで「これから先、楽しいことがいっぱい待っていますので、一緒に生きてくれたらな、と思います」と語っていました。

▷みゆなさん



映画撮影時の様子

